

寒し	ふりそめてほどなくくる寒さかな	2019.12.22	今年	石置いてこれが今年の厚氷	2019.12.30
	ふりそめて間もなく暮る寒さかな	2020. 1. 3	正月	正月の草を豊かに牛眠る	2020. 1. 2
寒晴	寒晴の熱き襷を繋ぎけり	2020. 1. 3		正月の草を豊かに牛の夢	
吹雪	吹雪く夜に業火で走る鉄の馬	2019.12.31		正月の季語の初の字寒の字も	2020. 1. 2
おでん	ふりそめてほどなくくるおでんかな	2019.12.22		初の字も寒の字も正月の季語	
炬燵	お笑ひに時間を解かず炬燵かな	2019.12.31		正月の季語に初あり寒もあり	
寒椿	開く寸前の白玉寒椿	2020. 1. 1		季語豊かなる正月の句を作る	
				正月をよく遊びたる目出度さよ	2020. 1. 5
				正月を食べて遊んで目出度さよ	2020. 1. 6
				正月を食べて遊んで目出度けれ	
				正月を遊び尽して目出度けれ	
			新年	石ひとつ乗せ新年の厚氷	2019.12.30
				新玉の石乗せてある厚氷	
				新玉の石の置かれし厚氷	
				新玉の石を頂く厚氷	
				新玉の石を置きたる厚氷	
			松過	松過ぎていよよ寒さも底割れに	2019.12. 5
			御降	御降の白き都の目出度さよ	2020. 1. 2
				御降に白き都の目出度さよ	
			初空	初御空風なき雲の目出度さよ	2020. 1. 2
				初御空風なき雲のやや動く	
				初御空あるかなきかの雲の色	
				初御空消えなんとする雲の色	
				形ある雲の流るる初御空	
				初夢の綺麗に消えて初御空	
				初夢の綺麗に消ゆる初御空	
				初空にあるかなきかの雲の色	2020. 1. 3
				美しき雲を浮べて初御空	2020. 1. 5
				パラボラや月より白く初空に	2020. 1. 5

初日	重くれの大いなるかな初日の出	2020. 1. 5	初句会	正月の季語豊かなる初句会	2020. 1. 2
	潔く闇の逃げゆく初日の出	2020. 1. 6		正月の季語の彩り初句会	
	潔く闇の引きゆく初日の出			正月の季語の豊穰初句会	
	初日の出闇の消ゆるも潔し			正月の季語の饗宴初句会	2020. 1. 4
	<u>初日の出消えゆく闇も潔し</u>			<u>初の付く季語の饗宴初句会</u>	2020. 1. 5
	<u>降臨といふにあらねど初日の出</u>	2020. 1. 3		<u>選句既に十指に余る初句会</u>	2020. 1. 5
	<u>富士つひに初日を浴びて輝けり</u>	2020. 1. 5		初芝居	<u>眼福のロビーなりけり初芝居</u>
<u>人の世に幸多かれと初日の出</u>	2020. 1. 5	<u>黒髪も銀髪も美し初芝居</u>	2020. 1. 2		
宿の湯に裸一貫初日の出	2020. 1. 6	<u>銀髪の人美しや初芝居</u>	2020. 1. 3		
初富士	宿の湯に裸一貫初日浴ぶ	2020. 1. 6	初写真	全員といふ目出度さの初写真	2020. 1. 2
	宿の湯に初日を浴びる裸かな	2020. 1. 7		全員の揃ふ目出度さ初写真	2020. 1. 3
	大浴場にに初日を浴びてあたりけり			全員の揃ふことこそ初写真	
	大浴場にに初日を浴びて仁王立			全員の揃うてこそ初写真	
初富士	初富士の末広がりを目の当り	2020. 1. 2	全員の老いも若きも初写真	2020. 1. 4	
	初富士の末広がり旅の宿		全員の揃ふ良き日の初写真		
年玉	<u>初富士の末広がりまのあたり</u>	2020. 1. 6	全員の揃ふ日和の初写真		
	目出度さを分ちて楽しお年玉	2020. 1. 3	全員の揃ひし日和初写真		
	目出度さを誰に分かたんお年玉		全員の揃ふ良き日ぞ初写真		
	目出度さを皆に分かたんお年玉		全員の揃ふ良き日を初写真		
	目出度さを分かつ喜びお年玉		うち揃ふ今日の良き日を初写真		
	目出度さを分けて楽しやお年玉		うち揃ふ今日のよき日を初写真	2020. 1. 6	
	目出度さを分けるは楽しお年玉		いつまでも皆の笑顔の初写真	2020. 1. 7	
	目出度さを分けては増やすお年玉		懐しき皆の笑顔の初写真		
	目出度さを配るは楽しお年玉		懐しや皆の笑顔の初写真		
	目出度さを配る楽しさお年玉		皆が来る今日のよき日を初写真		
初日記	めでたさを分けてめでたしお年玉	2020. 1. 4	うち集ふ今日の良き日を初写真		
	<u>めでたさの増えてめでたしお年玉</u>		うちつどふ今日の良き日を初写真		
初日記	初日記しばし白きを前にして	2020. 1. 2	皆がゐる今日のよき日を初写真		
	<u>雪景色眺むる如く初日記</u>	2020. 1. 3	子らが揃ふ今日のよき日を初写真		
縫初	<u>縫初やミシンもなく小繕ひ</u>	2020. 1. 2	焼き増してもう懐しや初写真		
寝正月	<u>枕辺の小さきラジオや寝正月</u>	2020. 1. 2	<u>アルバムにもう懐しや初写真</u>		
初鏡	黒髪も銀髪も良し初鏡	2020. 1. 2			
	黒髪も銀髪も美し初鏡				
初髪	初髪の桃割れと言ふ昔かな	2020. 1. 2			
	<u>初髪に桃割れありし昔かな</u>	2020. 1. 3			

初刷	初刷の中に別刷ふくらみぬ	2020. 1. 2	太箆	太箆を孕み箆とは目出度けれ	2020. 1. 2
	初刷の中に別刷重ねある			太箆を孕み箆とは微笑まし	
	初刷の中の別刷しみな			太箆を孕み箆とは言ひしかな	
	初刷の中に別刷幾重にも			太箆を孕み箆とは可笑しけれ	
	初刷の別刷に笑む女優かな	2020. 1. 3		太箆を孕み箆とは一興な	
	初刷の別刷に笑む山河かな			太箆を孕み箆とは楽しけれ	
	初刷に挟む別刷幾重にも	2020. 1. 5		太箆を孕み箆とは良き名なり	
	初刷を広げて匂ふ富士の山	2020. 1. 2		太箆を孕み箆とて祝ひけり	
	初刷を打ち広げたる富士の山			太箆を孕み箆とて祝ふなり	
	初刷を広げて富士や匂ひ立つ			太箆を孕み箆とは似つかはし	
初刷の見開きの富士匂ひ立つ	2020. 1. 3		太箆を孕み箆とは良く付けし		
初刷の見開き匂ふ富士の山			太箆を孕み箆とは良く言ひし		
初刷をがばと広げて富士の山			太箆を孕み箆とも言ひなして		
初刷をがばりと開けて富士の山			太箆を孕み箆とは愉快なり	2020. 1. 3	
初刷をがばり開ければ富士の山			太箆を孕み箆とは愉快なり	2020. 1. 4	
初刷にがばりと出でし富士の山					
初刷やがばりと開く富士の山					
初刷やがばりと開けて富士の山					
初刷の中にがばりと富士の山					
初刷を開くがばりと富士の山					
初刷を開くガバリと富士の山					
初刷にがばりと富士やインクの香	2020. 1. 7				
初湯	夢の世の湯気を豊かに初湯殿	2020. 1. 3			
羽子	羽子板のつましき音の目出度けれ	2020. 1. 2			
	慎ましき羽子板の音の目出度けれ				
	慎ましき羽子板の音と思ひけり				
	羽子突のかきんこきんと目出度けれ	2020. 1. 3			
春着	眼福の始発駅なり春着の子	2020. 1. 2			
	眼福の春着の人や始発駅	2020. 1. 3			